



子どもたちの学ぶ意欲を高めるために――

かなふり松プロジェクト

お聞きしました。
名にかけた想いを若井教育長に
その内容と、『かなふり松』の
プロジェクト』。
ちの学習支援事業『かなふり松
プロジェクト』。

かなふりまつ【字降松】
足利学校の中庭に立つ松。昔、
読めない字や分らない言葉
を書いてこの松の枝に結んで
おくと、翌日にはふり仮名や
注釈がついていたことから
『かなふり松』と呼ばれるよう
になった。



子どもたちの願い

「あのね、今日はこんな楽しいことがあったよ」「今日ね、こんなことを勉強したよ」「明日の授業が楽しみよ！」そんな子どもたちの声が、家庭や学校、地域に響いたらいいなと思っています。

子どもたちは皆、「勉強が分かるようになりたい」「運動が得意になりたい」など、常によりよい『自分』を求めて、日々のいろいろなことに直面し、さまざまなことを体験しながら成長している存在です。

かなふり松プロジェクト がめざすもの

子どもたちは、学校・家庭・地域で学び、育っています。子どもたちが、学ぶ楽しさや喜びを実感しながら、進んで学ぶようになるためには、それぞれの学びの場が、適切な役割を果たしつつ、一体となって子どもを育てていくことが大切であると考えます。

そこで、**自学自習の精神の足利学校『字降松』**にちなんで命名した『**かなふり松プロジェクト**』

を昨年度から
立ち上げました。

学校では、子どもたちがわくわくするような魅力ある授業の展開に取り組んでいます。家庭では、家族のふれあいを大切にしながら、家庭学習の習慣化に努めています。そして地域では、放課後の補習学習などで学校を支えるとともに、さまざまな体験活動を通して、社会性や文化・自然に親しむ心を育てています。

自ら学ぶ足利っ子に

足利学校のあるまち足利で育つ子どもたちです。「生涯を通して自ら学ぶ子」「豊かな心をもち、たくましく学ぶ足利っ子」を、学校・家庭・地域・行政が一体となって育てていきたいと思っています。



私たちも取り組んでいます かなふり松プロジェクト

Pick Up! お知らせ 税 福祉 募集 子育て 健康 働く 講座教室 イベント 施設 相談



学校 学びも、友達も、自分も好きに

小学校教諭 須藤先生



『学び合い高め合う子』を目指しています。主体的に学ばせるために『ペア』や『トリオ』などの学習形態を取り入れています。

友達と話し合い、聴き合い、関わり合いながら自分の考えを深めていけたら、本当に使えるものとして蓄積されていきます。このような指導法を積み重ね、「学び合うことが好き、友達も自分も好き」と言えるような子どもを育てていきたいです。



地域 私もパワーをもらっています

学習ボランティア 板橋さん



子どもたちは自主的に指定教室に集まり、自ら学習内容を考え放課後学習に取り組んでいます。私はそのやる気いっぱいの

明るさに毎回パワーをもらっています。算数の問題を一緒に考えて解答できた時の子どもの嬉しそうな表情や自分で決めた課題をすべてやり遂げた時の達成感に満ちた表情を目にすると、私自身も心が弾み次回もまた元気に来よう!と思うのです。



家庭 親子のコミュニケーションを

小学校保護者 金井さん



親子のコミュニケーションも朝が大事。まずどんな一日になるかを聞き、帰宅したら、どんな一日だったかを聞きます。すると会話がより弾みます。『家読』^{うちどく}でお互いの感想を話すときは、あえて大人の目線で述べ、子どもの目線とのギャップを話題にして楽しめます。家庭学習は学校で先生から目標を聞き、家庭では保護者が協力のする、三位一体が重要だと思えます。

『家読』^{うちどく}でお互いの感想を話すときは、あえて大人の目線で述べ、子どもの目線とのギャップを話題にして楽しめます。家庭学習は学校で先生から目標を聞き、家庭では保護者が協力のする、三位一体が重要だと思えます。



家庭 朝食で一日のスタート

中学校保護者 菊池さん



私は生活のリズムを整えることを一番に実践しました。やることはシンプルで、朝食の時間の確保です。朝食は一日のスタートなので、その時間を整えることが、一日を整えることになります。家族で朝食の時間を守ることで、朝から^{うち}コミュニケーションがうまれました。子どもの表情も明るくなり、同時期から、決まった時間に勉強をするようになりました。

家族で朝食の時間を守ることで、朝から^{うち}コミュニケーションがうまれました。子どもの表情も明るくなり、同時期から、決まった時間に勉強をするようになりました。



わかった!
できた!

学校・家庭・地域・行政が
一体となって子どもたちの
やる気を育みましょう!

地域
Community

学習ボランティアとして、放課後や夏休み、土曜日に学習支援を行い、温かい励ましや丁寧な指導で、子どもたちのやる気を引き出します。

家庭
Home

保護者用リーフレット『学びのすすめ』を家庭学習のテキストとして活用し、学校と家庭で協力して家庭学習の習慣化を図っています。

学校
School

指導主事、学力向上コーディネーター、県学力向上専門員による学校訪問をし、子どもが学びたくなる授業づくりを行っています。